

福島県教育調査研究所

第1節 概 要

本県教育の進歩および改善に必要な諸問題を調査研究し、本県教育の伸展を図るために、研究所は次のような体制をとり教育の各領域にわたる調査と研究に従事した。

1 総務係

予算の経理、文書の発遣、物品の出納、その他諸係の所掌に属さないこと、教育図書館の運営。

2 調査係

- (1) 教育に関する統計の企画、実施、指導および助言に関すること。
- (2) 教育に関する統計資料の編集および刊行に関するこ。

3 研究係

- (1) 教育に関する専門的技術的事項の調査研究並びに指導および助言に関するこ。
- (2) 教育職員の研修に関するこ。
- (3) 教育に関する調査研究資料の編集および刊行に関するこ。

4 組織

所長	長谷川 寿郎
次長	扇田 六郎
総務係 係長(兼)	扇田 六郎
主事	菅野 賢二
主事補	工藤 日出子
用務員	工藤 要助
調査係 係長	船生 修平
主事	吉田 良一
"	佐藤 忠正
"	香内 光男
主事補	村上 政幸
"	佐藤 吉三郎
研究係 係長	米沢 茂美
主事	河野 利作
指導主事	六角 新之丞
主事補	徳江 八代
研修員	長谷川 盤雄
"	山川 和二
"	花沢 繁
"	若林 宏道

" 武田 奥一

" 野原 信夫

なお年度内において次の人事異動があった。

研究係長 米沢茂美 平工専校へ転出

調査係主事 香内光男 教委財務課へ転出

郡山商高主事 加藤忠司 調査係主事として転入

第2節 調査統計

昭和38年度に、調査係が関係し、または実施した事業は次のとおりである。

なお学校基本調査については、県統計課に協力した調査であるが、その結果より「学校統計要覧」を編集刊行して広く活用の便を図った。

1 学校教員需給調査

この調査は指定統計第62号として、教員の異動状態を調査し、教員の養成計画に関する基礎資料を得る目的をもって、6月1日現在で行なわれたものである。

調査の対象は公、私立の小・中・高等学校の各学校で調査事項は次のとおり。

(1) 教員構成調査

小学校については、イ.教員1人当り、児童数 ロ.児童数および学級数、ハ.職務別専任兼任別年令層別性別教員数、ニ.教員のうち小学校の普通免許状を所有しない者の数、ホ.専科教員数、ヘ.特殊学級の週間授業時数ト.週間授業時数、中学校については、(イ).生徒数および学級数、(ロ).職務別専任兼任別教員数、(ハ).専攻科目別年令層別性別専任教員数、(ニ).担任教科別専任兼任別教員数、(ホ).週間授業時数、高等学校については中学校の(イ)、(ロ)、(ハ)の各調査事項と週平均授業時数

(2) 教員異動調査

昭和37年4月1日から昭和38年3月31日までに異動した本務教員数のうち採用、転入、転出および退職、死亡本務教員の性別、年令、職名、また採用された者の主たる担任教科別と退職者については主たる担任教科別および理由等についてである。私立学校について上記のほか、昭和38年4月1日から同年6月1日までに採用された本務教員数

なお調査結果は文部省が分析し公表する。なお調査研究所においても結果の概況を公表する予定です。

2 べき地学校実態調査